




施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 8 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	生涯学習課	
				課長	丸山 浩文	
施策	21	生涯学習の推進	関係課			 

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	町民	生涯を通じて自主的に学習する。		基本事業	1 学習意欲の高揚
			2 学習機会の充実	町民	学びの機会を得られる。
			3 学習環境の整備	町民	学びの場を得られる。
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信媒体を活用し、学習の情報等を発信することで、学びの楽しさや必要性を啓発し、生涯学習への意欲や関心を高めます。 多様な学習ニーズを的確に捉えた学習機会を提供し、文化協会をはじめとする自主学习グループの活動支援を推進します。 公民館(図書室含む)やカルチャーセンターは、学びの拠点施設として生涯学習の推進において重要な役割を担っています。施設の整備や機能の充実を図り、町民誰もが生涯にわたって学習活動が行える環境整備に努めます。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合	%	実績値	25.4	28.7	32.7	28.8	27.4	27.1
目標値					25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0
B	公民館利用者数(行政利用を除く)	人	実績値	10,013	8,300	10,456	10,573	3,618	2,858	6,168
			目標値		9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。町民アンケート(翌年度実施分)により把握</p> <p>※あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」と回答した人の割合</p> <p>B) 公民館は学習活動の拠点施設と位置付けられており、その利用者は自らの教養を高めるために学習活動を行っている人達と考え、成果指標とした。中央公民館・水上公民館・新治公民館(B&G海洋センター会議室含む)の図書室利用者数と行政利用者数を除いた町内利用者数とする。主管課で実数を把握。</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 町民アンケートの結果から、生涯学習活動を行っている町民の割合は、20歳から39歳までの世代が高く、40歳以上は低いことが分かります。この低い世代の関心を引き出せる的確な施策の展開と、今後さらに増加する高齢者の学習意欲を保つことで、2017年度の数値 25.0%(町民の4人に1人)から毎年1%の増加を図り、最終年には30%(3人に1人)に近づけることを目指します。</p> <p>B) 公民館は生涯学習を進める拠点施設として重要な役割を担っています。生涯学習に取り組む町民が増えれば、施設の利用者も増加するものと考えます。人口は毎年2%の減少が見込まれておりますが、今後更に増加が見込まれる高齢者向けの講座開催や多様化する学習ニーズに応える既存講座の充実と、施設の利便性を図ることで、現状利用者数の維持を目指します。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分擔達成	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域社会の環境向上や自己啓発につながる取り組みに積極的に関わり、生きがいとなるような活動を行う。 学ぶことの楽しさを広め仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 指導者となり、さらには後継者を育成する。 <p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びのきっかけとして、気軽に参加できる学習機会を提供する。 生涯学習施設の計画的な整備と管理運営を行い、安全で利用しやすい環境を提供する。 生涯学習活動を行う人・団体の支援を行う。
-----------------	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内35市町村のうち図書館の未設置自治体は、みなかみ町を含め12町村である。生涯学習活動を推進するうえで、図書環境の整備が必要となる。 高齢者の利用が増加するため、既存施設のバリアフリー化等、利便性の向上が必要となる。 文化協会では活動している団体の高齢化が進み、存続が危ぶまれる。 町民の学びに対する要求は、多種多様化し、町民のニーズを的確に把握しより充実した学習内容と学習機会の提供が求められる。 幅広い年齢の町民が経験や知識を活かし、生涯を通して学びの実践ができるよう、学習環境の整備・充実が必要となる。 <p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設によっては利用者(特に障害者や高齢者)に不便であったり、利用できない施設もあり、バリアフリー化が望まれている。施設利用の解消策として、1階で学習できる場を確保し、提供をして欲しい。 自発的学習の拠点となるような図書施設の機能充実・利便性の向上が求められている。(図書システムの構築等) 公民館の老朽化により、雨漏り等施設使用に支障を来している箇所等の整備や洋式トイレの設置が求められている。 生涯学習フェスティバルで、生涯学習活動のPRや会員募集のため生涯学習活動についての展示やフローチャートを検討して欲しい。 支所公民館や遊休施設の有効利用を図って欲しい。
-----------	---

施策	21	生涯学習の推進	主管課	名称	生涯学習課
				課長	丸山 浩文

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因											
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」と、B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、平成30年度から令和3年度まで減少傾向にあったが、この要因は、①コロナ禍による実施事業の減少と②令和2～3年度に行われた中央公民館改修工事である。しかし、令和3年度から令和4年度にかけては3.3ポイント増加している。実施事業が増加したこととコロナが比較的安定し、町民の生涯学習活動が一部で再開されたことなどが考えられる。しかし、文化協会所属団体等を見て再開した団体もあるが、していない団体もある。いずれにしても令和5年度以降は自然に増加すると思われる。											
		<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」については、近隣市町村にデータがなく比較できない。 B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、以下のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>町村名</td> <td>利用者数</td> <td>人口に対する利用率</td> </tr> <tr> <td>みなかみ町</td> <td>6,168人</td> <td>35.8%</td> </tr> <tr> <td>昭和村</td> <td>5,849人</td> <td>84.0%(公民館)</td> </tr> <tr> <td>川場村</td> <td>1,939人</td> <td>55.7%(文化会館)</td> </tr> </table> *片品村、沼田市についてはデータ(公民館)なし		町村名	利用者数	人口に対する利用率	みなかみ町	6,168人	35.8%	昭和村	5,849人	84.0%(公民館)	川場村
町村名	利用者数	人口に対する利用率												
みなかみ町	6,168人	35.8%												
昭和村	5,849人	84.0%(公民館)												
川場村	1,939人	55.7%(文化会館)												
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」については、目標値30.0%に対して実績値30.4%でクリアしている。 B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、目標値9,600人に対して実績値6,168人と下回っている。ただし、前年度の2,858人、前々年度の3,618人からは増加している。しかし、コロナ以前(令和1年度以前)は年間10,000人を超えていた。												

基本事業の成果指標	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
					1	学習意欲の高揚	A 生涯学習フェスティバル参加者数	人	実績値	200	300
				目標値		300	350	400	440	480	500
		B		実績値							
				目標値							
2	学習機会の充実	A 生涯学習を推進するための講座・教室等の開設数	件	実績値	8	9	7	3	0	2	4
				目標値		9	9	10	11	12	13
		B		実績値							
				目標値							
3	学習環境の整備	A 図書室利用者数	人	実績値	5,707	8,613	10,256	10,258	9,564	5,438	6,423
				目標値		5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
		B カルチャーセンター利用者数(全体/町民)	人	実績値	20,190/10,473	21,379/15,501	18,425/14,717	16,807/14,028	4,113/2,325	5,409/5,056	13,324/11,074
				目標値		20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000
4		A		実績値							
				目標値							
		B		実績値							
				目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
	1	学習意欲の高揚	①町民の生涯学習への関心度がコロナ以前のレベルに戻るよう、各種広報媒体を活用し、積極的な情報提供や啓発が必要である。
2	学習機会の充実	①町民の多様化するニーズに応えるため生涯学習講座・文化教養講座など、学びの機会を増やす必要がある。 ②自主的な学習活動を行う団体を支援し、指導者の育成を図る必要がある。 ③文化協会の高齢化が進み団体活動の維持が困難となってきた。	①生涯学習講座の企画立案を検討する生涯学習講座実行委員会を組織する。 ②地域の人材(ボランティア)を発掘し、指導者としての活用を進め、地域に根ざした学びの事業展開を進める。 ③若い世代に文化団体の活動を周知し、加入に繋げる。
3	学習環境の整備	①図書の管理と貸し出しの効率化。 ②カルチャーセンターの利便性の向上を図るため指定管理者と連携して運営する必要がある。	①新治公民館図書室のシステム化を行い、4図書室をシステム連携する。 ②カルチャーセンター運営委員会を定期的に開催し運営に関わっていく。

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	社会教育委員事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	203,274 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	町の社会教育環境を検討、向上を目的として活動する社会教育委員の支援を行う。		コロナの影響で社会教育委員の活動も実施が難しい状況だが、令和4年度は3回の会議を実施した。		事業実績					
	基本事業	01	学習意欲の高揚					会議回数					
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	5	目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
											1	3	回
				社会教育委員個人々の意識が高く積極的に活動が出来ている。		新しい生活様式に対応した社会教育事業を進める。							

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	婦人会活動支援事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	660,972 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	婦人の地位向上に努め、豊かな人間性を培い、明るい町づくりに貢献することを目的に活動する婦人会の支援を行う。		会員相互の親睦を高め、地域の環境や生活の改善。コロナのため活動実施不可。		事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					会員数					
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	5	目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
											113	91	人
				婦人会員も仕事をしている人が多いため、たとえ少人数でもやりたい人が楽しみながら参加できるような雰囲気作りを心がける。		コロナ禍の中、できる範囲での事業を検討。							

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	利根沼田文化会館運営費負担事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	40,041,000 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	利根沼田地域の福祉の増進と文化の発展に寄与するため利根沼田広域市町村圏進行整備組合で設置した文化会館の維持管理に要する費用を圏域市町村で負担するもの。		なし		事業実績					
	基本事業	03	学習環境の整備					施設利用者数					
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	5	目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
											16,104	34,580	人
				課題なし		なし							

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	若山牧水顕彰事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	平成30年度に全国大会をみなかみ町で開催して依頼、短歌大会は定着しつつある。今後も短歌大会を通じて若山牧水の顕彰活動を行っていく。		短歌大会は2首一組1,000円の参加費をとっているが、町民に限り五組まで無料とした。その結果、令和元年度の町民投稿数は151首だったが、令和2年度は393首、令和3年度は452首、令和4年度は471首に増加した。		事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					一般の部作品応募者数					
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	5	目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
											212	198	人
				平成30年度に全国大会を行ったことから県外の参加者が多いが、今後は町民の参加を増やしたい。		町民の投稿数は増加したが投稿者数(参加者数)は逆に令和元年度は63人、令和2年度は50人、令和3年度は70人、令和4年度は65人と若干数の増減を繰り返している。広報、呼びかけ、短歌団体への活動支援等により参加を促したい。							

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	文化振興事業				① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,075,202 円	
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				文化・社会教育の振興を図るため活動団体を支援する。 ○文化振興事業 ○文化協会事業 ○若山牧水みなかみ紀行短歌大会事業 ○合唱祭事業 ○国際交流協会事業	各団体に高齢化が目立つが、文化協会においては若い世代を中心とした新しい団体創設を支援した。	事業実績			
	基本事業	02	学習機会の充実						交付件数			
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1	様々な社会教育団体があるが、自己資金がない団体や人材不足により各種事務作業が困難な団体等があり、実際の団体自立は難しい。	コロナで中止の可能性があるため、イベント関連の事業申請は慎重に審査する。	3	2	件	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	おもしろ科学教室事業				① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	9,000 円	
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				子どもたちの「科学する心」を育むとともに、青少年の学校外活動の充実を図るため、科学実験・科学工作・野外観察などの体験活動を実施する。	特になし	事業実績			
	基本事業	02	学習機会の充実						実施回数			
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1	特に問題なく良い活動ができていたので、引き続きこの状態を維持していきたい。	現状維持	1	1	回	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	成人式事業				① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	856,804 円	
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				民法の改正に伴い成年年齢は18歳に引き下げられたが、20歳の門出を祝い、成年としての意識を啓発するため、実行委員会を組織して二十歳の集い事業を開催する。	成年年齢が18歳に引き下げられたことへの対応については、事務局、社会教育委員等で検討の結果、今までどおり1月の式典には20歳の該当者だけに来てもらい、18歳と19歳には町からのお祝いメッセージを送った。また、従来は「成人式」としての式典を「二十歳の集い」という名称にあらため、さらに町主体で実施していたが、成人の意識を持ってもらうため実行委員会形式ではじめて実施した。	事業実績			
	基本事業	02	学習機会の充実						参加率(当日参加者数/該当者数)			
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1	・令和4年度から実行委員会形式で二十歳の集いを開催しているが、感染症に配慮した簡易開催だったため、今後の開催方法を検討していかねばならない。 ・実行委員会を組織する効率的な手段の検討。	該当者へ成人としての意識を高めて魅力ある二十歳の集いにするため、実行委員会形式での式典をより高いレベルにする。	80.8	80.2	%	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	生涯学習講座事業				① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	49,459 円	
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				住民の生涯学習活動の入り口としての講座を開設する。	コロナ対策をふまえ、令和3年度の4講座から1講座増やし、5講座開催し出席者も20人増やすことができた。	事業実績			
	基本事業	02	学習機会の充実						講座回数・出席者数(延べ)			
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1	コロナ対策をふまえたうえで、新しい生活様式に基づいた生涯学習講座を新たに検討する。	コロナ対策をしっかりとつたうえで年3回以上は講座を実施する。	4・149	5・169	回・人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	中央公民館管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,418,427 円			
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	中央公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。社会教育委員を含めた町内の様々な社会教育団体の事務局が置かれ、それぞれの事務を行う。		新型コロナウイルス等の影響により公民館活動実施不可であったが、活動を再開した。		事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備					公民館利用者数				
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	2	他市町村の公民館利用状況を参考にして、利用料、受付方法等を検討していく。	公民館利用者は年齢層が幅広く、高齢者でも利用しやすい方法・システムを構築する必要がある。	1351	4867	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	水上公民館管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,997,723 円			
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	水上公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。		コロナウイルスの影響により稼働日数は少なかったが、制限は無くなった。		事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備					公民館利用者数				
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	2	施設の老朽化が目立ってきている。	社会教育団体の利用促進を図るとともに、老朽化が目立ってきたことにより、利用者の安全を考慮しながら随時修繕を検討。	3049	3318	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	水上中部コミュニティセンター管理事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	279,221 円			
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	水上中部コミュニティセンターの管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。		新型コロナウイルスの影響により活動の実施ができなかったが、活動を再開した。		事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備					利用者数				
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	3	施設は緊急避難場所になっているため、施設の老朽化に注意が必要である。	地域住民の健康促進、生涯学習の推進が図れるよう、安全な活用。	375	148	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	カルチャーセンター管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	29,333,000 円			
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	センターの施設・設備及び児童図書室の環境を整備し、生涯学習の推進に取り組む。		施設の設備確認など、現状でできる仕事をし、今後のイベントに備えている。漏水修理や排水ポンプの修理等できる範囲で修理を行った。		事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備					施設の利用者数・施設の利用回数 (全施設利用団体の累計)				
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	3	令和3年度より指定管理制度による運営を開始したが、現在は感染症の影響により、事業を積極的に行うことができない。施設の老朽化により、漏水や設備の修繕が必要。	指定管理者に任せきりにならないよう、普段から連絡を密にするとともに、カルチャーセンター運営委員会を定期的に開催し運営に関わっていく。	5049	13324	人・回	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000008		図書室運営事業			① 事務事業の内容			③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		7,514,569 円	
施策体系	施策	21		生涯学習の推進			資料の購入・貸出・整理・保管・調査相談等の業務を行い、読書推進及び生涯学習活動の円滑化を図る。			水上公民館図書室に、カルチャーセンターと中央公民館図書室と共通の電算システムを導入した。 中央公民館図書室と新治図書室のエアコンを旧新治中学校から移設して整備した。			事業実績			
	基本事業	03		学習環境の整備									② 事務事業の課題			④ 今後の方針・課題解決策
組織名		生涯学習 課			生涯学習 係			図書の充実を図る。 利便性向上を図るため、4室共通の電算システムを導入する。老朽施設の修理更新が必要。			新治図書室に4室共通の電算システムを導入し、常駐職員を配置するなど町民の利便性向上を図りたい。			令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項	5							目	5	5438